



創立130周年に向けて新たなスタート

大街道キャンパス制服の歴史

1927年頃



1931年頃



1925年頃、ホイテ先生によって制服(セーラー服)が作られた。制服を着るかどうかは個人に任されていたが、1931年頃には全員がセーラー服となった。夏服は白地で黒のネクタイ。冬は紺地のセーラー服だった。

1944年頃



1941年12月から太平洋戦争がはじまった。服装もモンペと紺のヘチマ襟のシャツを強制された。

1974年頃



この頃の合服はブラウスやベストの形が比較的自由で、それぞれ好きな形を選んでいた。

1988年頃



1949年頃から夏服に水色のスカートが松山で初めて登場。その後、市内の諸学校では、本校にならって次々にかわっていった。

現在



1989年から、森英恵デザインの制服を取り入れる。冬服のえんじ色と濃紺チェックスカートは当時の先駆けであった。

目次

会長挨拶	2
同窓生はいま	2~3
支部だより	4
同期生会	5

同窓会活動報告	5
インフォメーション	6
クリスマスの集いの案内	6
同窓会事業・決算報告	7

同窓会事業案内	7
研修報告・その他	8

会 長 挨 拶



松山東雲学園同窓会
会長 松本 由美

同窓生の皆さま、お変わりございませんでしょうか。私が会長をさせていただきまして1年が過ぎました。同窓生の皆さまのお力添え、役員の方々のご協力を頂きながら、いろいろな行事に取り組んでまいりました。

お山のバザー・クリスマスの集い・総会など、ご参加くださった方々とお話する度に、母校への強い想い、愛を感じさせていただきました。また、「雪びらを見ましたよ」「私も卒業生です」と折に触れて声をかけてくださる方がいらっしゃいます。こんなにたくさんの同窓生に支えて頂いていることに感謝し、嬉しく思いました。

去る、5月18日には桑原キャンパスにおいて総会が開催されました。80名余りの同窓生の参加があり、会員同士の親睦も図れたように思います。

松山東雲学園は創立127年目を迎えました。現在、大街道キャンパス、桑原キャンパスともに地域の避難場所に指定され、重要な拠点になっています。そのため、建物の耐震化が急がれています。また少子化の影響を受けつつあった生徒、学生の数も先生方の頑張りもあり、増加の傾向にあります。

耐震化の資金、更なる生徒、学生の獲得など、私たち同窓会が今学園に何ができるのか、何をしていく必要があるのか、皆さまと共に手を携えて活動してまいりたいと思います。

同 窓 生 は 今

ケネディのアメリカ

日吉 慶子
(高校13回卒)

4月のある朝、日経新聞の「JFK という『無限の神話』」という見出しを見て、「私のケネディのアメリカ」の記憶が懐かしく、鮮やかによみがえった。まだ本当に夢のまた夢の世界だったアメリカの高校にAFS生として留学したのは、高校3年生、1960年の夏。その年の秋の大統領選でケネディ大統領が見事勝利をおさめ、61年の夏、世界各国からのAFS生と一緒に、ホワイトハウスの中庭で、私たち留学生へのケネディ大統領のスピーチを聞いた。興奮のあまり話の内容はよく覚えていない。

AFS交換留学生として『ケネディのアメリカ』で過ごした1年、これが私の人生の大きな転機となった。そのきっかけとなった愛媛新聞の『来年も百人招く、高校生のアメリカ留学』という記事の切り抜きを今も大切に持っている。1963年、ホストファミリーのご厚意で再び留学する機会に恵まれ、ウィスコンシン大学の留学、その年の11月22日にあのケネディ大統領暗殺事件が起こった。昼休みに突然ラジオから“President Kennedy was shot.”という声が聞こえてきた時のことは今も私の記憶に深く刻み込まれている。

大学卒業後、民放テレビのニューヨーク支局員として1969年から74年までニューヨークに勤務、アポロ11号の月面着陸が初仕事だった。その後、長い専業主婦生活を経て、1988年に放送通訳者として仕事に復帰。70歳になる今も講師として、プロの放送同時通訳者を養成し、テレビ局に送り出す仕事で忙しい毎日を送っている。

昨今、英語教育の重要性が声を大にして叫ばれ、小学校で英語教育が始まり、近々高校では英語で英語を教え



るようになるという。小学校での英語教育にも、英語で英語を教えることにも、その効果や必要性が本当にあるのか、大いに疑問に思う。私は東雲に入学して初めて英語を学び、学校の授業だけでAFSの試験に合格、初めてのアメリカ留学生活でも、英語が話せなくて困った覚えはない。東雲のすばらしい英語教育のおかげだったと思う。中一の最初の授業で発音記号でアルファベットを学んだことを今でもよく覚えている。

高校卒業から50年以上になるが、今でもよく、私たちが憧れてやまなかった先生と、そしてクラスメートたちと、つらかったことも今では全てが楽しい思い出となった東雲時代の話に賑やかに話の花を咲かせる。そんな付き合いが続けられるのも東雲だからこそその良さだと思う。大好きな海と山に囲まれ、暖かくて懐かしい松山のこと、そして東雲時代のことをよく思い出す今日この頃だ。

愛する

後藤 典子
(高校46回卒)



松山東雲高等学校を卒業して、20年近く経ちます。卒業後、就職し、結婚、出産。

主婦をしながら、毎日の小さな幸せをかみしめながらも、どこか

で「何かしたい」という思いがあり、家族や友人の協力を得て2011年10月1日「enowa(エノワ)」というカフェをオープンしました。その後、いろいろな媒体の取材を受けるようになり、そのことがきっかけでたくさんの人との出会いはもちろんのこと、高校時代の友人と再会する機会も増えてきました。

信仰と、希望と、愛、
この三つは、いつまでも残る。
その中で最も大いなるものは、愛である。

聖書に書かれていた言葉が今でも頭の中に残っており、人と人だけでなく、何に対しても「愛」を込めるという姿勢、気づけば自分の中に根付いております。

ただ単にお料理を提供するだけではなく、そこにはちゃんと「愛」も提供したい。その気持ち一心で続けています。時間が経ち、改めて教えていただけたような気がしています。

これから何年か後、自分が少しずつ築いてきたこと、大切な人たちの存在に大きく感謝するときは必ずやってくると信じ、これからも進みます。たくさんの卒業生の皆様と「雪びら」を通してつながることができたことに心から感謝しています。

ありがとうございます。

英語付茶の湯かるた

小川 美知
(高校19回卒)

日本に来られる外国の方に、様々な日本文化を紹介したり、体験してもらう仕事を始めて16年になった。同志社女子大学卒業後、すぐ結婚、渡仏、2年後に帰国、4人の子育てで忙しかった私が、40歳の年で日本語学校に勤

めるようになり、その後日本語教師仲間で作った勉強会を重ねるうちに、国際交流に関する仕事を創り出そう、女性の能力を発揮できる仕事をしよう、自分の住んでいる地域、日本に貢献できることをしようと1997年有限会社ワックジャパン(WAKはWomen's Association of Kyotoの略)を立ち上げるようになった。一般家庭や、ワックジャパンの町家で日本文化体験をしたり、特別な場所(非公開の寺社等)で、特別な文化体験の手配をしたり、最近では日本の修学旅行生と留学生との国際交流企画も忙しくなった。

初めの3年は泣かず飛ばず、それから体験つき旅行という波に乗り、小さいながらユニークな会社としてビジネスモデルにも取り上げられるようになった。2010年から、念願の京町家で文化体験も提供できるようになった時、2011年の3・11が襲った。

起業以来、体験を単なる体験に終わらせないで、日本文化をより深く知ってもらうために小冊子を出版してきた。折り紙の本には、和紙のすばらしさを説明したり、着物の着方だけでなく、エコの精神の生きる着物の作り方や歴史、日本語教科書など体験中に使えるものを提供してきた。

3・11後のがらんとした町家の中で、どうしようと考えた。ワックジャパンの茶道の先生が描かれた俳画の絵カードを見て、茶道をした後で楽しむ英語付かるたを思いついた。(今までに出した本もすべて英語付だったので)作っているうちにどんどんアイディアが出て、自分でも楽しく作ることが出来た。(実用新案申請中)絵札は女性マンガ作家に描いてもらい、その絵のテーマ、読み札の茶道の心を表す日本語、絵を説明する時、実際に茶道講師が使っている英文などを配し、日本人も外国人も楽しめるようにした。

試練があっても必ず道は開けるというチャレンジ精神は東雲で学んだことで、気持ち沈むとき、考えがまとまらないとき、台所仕事しながら賛美歌を歌っている。不思議だが、中高で毎日歌ったので、よく覚えている。

かるたの出版は昨年11月だったが、「『英語付茶の湯かるた』の開発と展開」ということで3月25日京都府が全国に公募した第1回女性企業家賞(アントレプレナー賞)の京都府知事賞奨励賞を頂くことになった。これからも日本の誇るべき文化を海外に発信したいと願っている。



支 部 だ よ り

東京支部

支部長 武田 真弓美
(短食14回卒)



2013年6月3日(月)晴天の良き日、椿山荘で行われました東京支部同窓会へ松山より藤田基先生、同窓会会長松本由美様に遠路お越しいただきました。乙女全開の私達は、西村先生

より「愛は無作法をしない」という事について教えて頂き、学生時代のように大きく頷き、そして賑やかな一時を過ごしました。東京支部の皆様、どうぞ近況をお知らせくださいませ。次回は、2014年6月2日(月)同会場にて同窓会を開きます。支部よりのお葉書が届いていない方はご連絡くださると嬉しいです。

連絡先：03-5819-8363 yystm-mayumi@nifty.com

関西支部

支部長 池内 啓子
(高校23回、短保7回卒)

2012年10月14日「神戸シェラトンホテル」で第28回、関西支部東雲同窓会を開催致しました。松山から90才を迎えられた今村歌子先生、同窓会長の松本様、副会長の黒河様をお迎えし、総勢40名の同窓生が集まって和やかな、楽しい会となりました。

今村先生が、教育で一番大切なのは「目に見えない心を育てること」と言われました。東雲学園の素晴らしいところは、聖書を通して祈り、祈られ、こころを育てていただいたのだと改めて感謝した次第です。

次回は秋に大阪で開催予定です。お友達をお誘いあって、是非ご参加くださいませ。楽しみにお待ちしております。

連絡先：075-864-1798

高知支部

支部長 濱田 里香
(短大生文5回卒)

高知支部の支部会は9月に高知市内にて開催を予定しております。詳しいご案内も後日送付させていただきますので、皆様お誘いあわせの上、たくさんのご参加お待ちしております。

連絡先：0889-52-4310

今治支部

支部長 岡田 温子
(高校17回卒)

今治支部前会長 渡辺様は20数年間、活動にご尽力を賜りました。後任として微力では御座いますが、支部の皆様と共に活動を通してより一層の絆を深めたいと思っております。

今年夏には第21回の今治支部会を開催する予定にしております。たくさんのご参加をお待ち致しております。13年度の総会に出席をさせていただき、創立120数年の伝統ある学園の最近の活動報告をお聞きして卒業生である事に誇りを持ち感謝の気持ちでいっぱいでございます。

東雲学園のご発展を心よりお祈り申し上げます。

連絡先：0898-22-6255

宇和島支部

支部長 濱田 チヅル
(短保18回卒)

2012年度支部会を秋に予定しておりましたが、諸事情で残念ながら開催することができませんでした。

南予地区の同窓生もどんどん増えております。

支部会開催時には、おいしいお料理を囲みながらおしゃべりを楽しみたいと思いますので、よろしく願いいたします。

連絡先：0895-24-4777

沖縄支部

支部長 城間 美輝
(短食20回卒)

2012年9月9日、同窓会沖縄支部会を開催いたしました。学園からは、松本同窓会会長を初め、前会長の篠崎さん、事務職員の山内さん、石川さんをお迎えし、同窓生と家族、家族と先生、先生と同窓生や家族同士が、和気あいあいと会話がとぎれることのない支部会でした。まさに、世代を超えた楽しい女子会となりました。

初めて会う在学生とも気兼ねなく会話することができ、東雲を思い出し、同窓としての交流を深めることができました。沖縄から離れて、愛媛の地(東雲)で過ごした時間を、共通話題としていつまでも繋がっていききたいと思いました。

先生方を初め、同窓会に携わってくれている家族にも感謝し、いつかは東雲にこの恩返しができたらという思いでいっぱいです。今後も沖縄支部を盛り上げて参りたいと思います。「次回の集いは、どこにする？」そんな

風に気軽に集まれるような場にしていけるのが沖縄支部の未来予想図です。

今年もまた女子会開催します。次回の報告を楽しみに待っていてください。

連絡先：
098-884-1875



同期生 集まりました！

高校22回

2012.8.13 於 大和屋本店

奇跡ともいふべき卒業以来はじめての41年ぶり、「還暦を祝う会」が実現しました。

425名の住所捜しを旧友が1年半かけて協力してくれ、118名の出席の大宴会となりました。あっという間の3時間でしたが二次会にも同ホテルのカラオケボックスを貸切り、懐かしい歌をうたい、騒ぎました。もちろん夜は三次会。中学・高校を共に過ごした「絆」に鳥肌がたつ思いが何度もこみ上げた1日でした。清岡先生、須上先生、出席して下さりありがとうございました。

(西村 明子)



東雲学園中学21回 高校22回卒業生同窓会 2012年8月13日 於 大和屋本店



東雲学園中学21回 高校22回卒業生同窓会 2012年8月13日 於 大和屋本店

高校19回



マドンナオリンピック(19回卒業生同期会)は4年に一度オリンピックの年に開催されており、ロンドンオリンピックの年に第5回が開かれました。

2012年10月8日(体育の日)東京第一ホテル松山で西村拓先生、今村歌子先生をお迎えし、総勢42人が集いました。

同期生の謡と鼓でオープンし、両先生の90歳を越えてお元気なスピーチ、歌や1人でできるフォークダンスなど、学生時代に帰ったようににぎやかに盛り上がりしました。

最後に今活動が華々しい東雲のスポーツ選手の応援に寄付BOXを回して学園に届けました。

(西原 ちづ子)



☆同期会を開催されましたら、ぜひ「雪びら」へ。

同窓会活動報告

2013年度 松山東雲学園同窓会総会開催

今年度総会は、5月18日(土)桑原キャンパスにおいて、会員80名余りが出席して開催されました。礼拝、会長挨拶に続いて事業報告、決算報告、今年度の事業計画、予算等が承認されました。また、中学・高等学校、大学・短期大学の紹介もありました。



また、昼食を挟んだ午後には、讃美歌の集いのみなさんによる演奏に続き、高校30回卒の平中美当吏さん、短保30回卒の藤本 美穂さん(いずれもソプラノ)の独唱・アンサンブルを楽しみました。最後は出席された皆さんと校歌・学歌をともに歌い閉会となりました。

来年2014年の総会はいよてつ会館で開催いたします。たくさんのご参加をお待ちいたしております。



☆ 詳細は7ページをご覧ください。

同窓会メール会員募集!!

メール会員ご希望の方は、必要事項《氏名（旧姓）、学校名、卒業年、卒業回、同窓生番号（封筒の氏名の下にある7桁の数字）、住所、電話、自分のメールアドレス（パソコンメールに限ります）》をご記入の上、同窓会へお申し込みください。（yukibira@shinonome.ac.jp）

維持会員募集!!

あなたも東雲の仲間の一人です。

ともいひ

東雲の灯火を次代につなぐために、貴女のお力と、お知恵をおかしてください。



維持会費 1口 1,000円～
（お一人様何口でも可）

会費の使い道

- ◆入学助成金
- ◆学園の施設整備補助
- ◆明るく、楽しい学園生活のお手伝い
- ◆同窓会活動費用 など

応援していただけると幸いです。
ありがとうございます。



松山東雲学園同窓会
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24
Tel&Fax 089-941-4140
E-mail: yukibira@shinonome.ac.jp
郵便振替: 01660-1-93707

12月7日(土)はクリスマスの集い

にいらっしやいませんか!!

今年のクリスマス祝会はいよてつ会館で行います。友人達との交わりのひとときとなりますよう、皆様お誘い合わせのうえ、一人でも多くの方々のご参加を心からお待ちしております。

クリスマス祝会

日時：2013年12月7日(土) 11:00～13:00

会場：いよてつ会館5F 松山市大街道3丁目1-1

Tel 089-948-3456

会費：1,500円(当日お受けします)

申込方法は、氏名、旧姓、郵便番号、住所、Tel、卒業校、卒業回を記載した申込書を11月15日(金)までに提出、郵送、FAX(089-941-4140)またはメール(yukibira@shinonome.ac.jp)でお申し込みください。

※祝会当日のキャンセルは会費をいただきます。

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学からのお知らせ

■東雲文化講演会「キリスト教教養講座」

日時：2013年10月19日(土) 14:00～

講師：木村 利人氏（早稲田大学名誉教授）

演題：いのちの倫理とキリスト教

※〔お問い合わせ先〕講演会実行委員会事務局 渡部

■第6回ホームカミングデイ

今年も東雲祭の初日に開催します。東雲学園の同窓生のみなさま、ぜひお集まりください。

日時：2013年11月9日(土) 13:30～15:00

大学祭同日開催

場所：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

B館会議室

※〔お問い合わせ先〕ホームカミングデイ実行委員会事務局 大野

■メサイヤコンサート

日時：2013年11月24日(日) 14:00～

出演：テレマン室内オーケストラ、合唱団、独唱

■2014年4月秘書科から「現代ビジネス学科」へ■

30年に及ぶ秘書科の高い教育実績をもとに、ビジネス社会の組織の一員として機能する豊かな対応力を備えた人材を育てる学科として、一步踏み出します。

■■■本格始動！仕事力玉成プロジェクト■■■

文部科学省の「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」の採択を受け、本学独自の取り組みである“仕事力玉成プロジェクト”が始動いたしました。

産業界の求めるニーズとは何か、アンケート等を通じて調査・研究し、学生対象だけでなく、教職員・保護者対象の研修会を重ねながら、これまで以上にキャリア教育、就職支援を充実させてまいります。

今後とも、同窓生の皆さまには引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※〔お問い合わせ先〕仕事力玉成プロジェクト研究室

小笠原 mail: gyokusei@shinonome.ac.jp

2014年 松山東雲短期大学は開学50周年を迎えます。

松山東雲中学・高等学校からのお知らせ

■体育祭

日時：2013年9月5日(木) 午前・午後 場所：グラウンド

■クローバーディ

日時：2013年9月15日(日)

午前：ステージ発表（体育館）

午後：模擬店（本館・ピアス館・駐車場）

■クリスマスコンサート

日時：2013年12月12日(木)

場所：ひめぎんホール サブホール

※〔お問い合わせ先〕

松山東雲中学・高等学校事務室

Tel 089-941-4136



2012年度事業報告

月	日	曜	事業実施概要
4	16	月	会計監査
5	19	土	幹事会
6	2	土	バス研修旅行(大島)
6	4	月	東京支部会
6	16	土	総会(いよてつ会館)
9	9	日	沖縄支部会
10	14	日	関西支部会
11	3	土	お山のバザー
	10	土	東雲祭(バザー参加) ホームカミングデー 高知支部会
	12	8	クリスマス集い(いよてつ会館)
3	1	金	卒業式・記念品贈呈(高校)
	9	土	新卒幹事交流会(いよてつ会館)
	18	月	卒業式・記念品贈呈(大学・短大)
	19	火	

役員会・・・4/14 5/19 6/16 7/14 9/1 10/13 11/17 12/1 1/9
2/2 4/13 (原則として第2土曜日)

バザー委員会・・・9/15(土) 9/29(土) 10/20(土) 10/27(土) 11/2(金)

将来を考える会・・・5/9(水) 9/29(土) 10/15(月) 11/5(月) 1/12(土)
1/21(日)

クリスマス準備会・・・数回

※先日の総会にてご指摘いただきました予算案について、額を訂正したものを掲載させていただきます。(右下表)

同窓会事業案内

★2013年11月3日(日・祝) 第82回お山のバザー

今年も、100周年記念館駐車場およびロープウェイ街にて、お山のバザーが開催されます。皆様のご協力、ご参加をお願いします。

お手伝い：準備および販売

提供品：衣料品、余剰品、手作り品など

寄付金：郵便振替でどうぞ

(松山東雲学園同窓会 01660-1-93707)

第1回バザー委員会は9月7日(土)13:30～です。

★2013年11月9日(土)東雲祭

同窓会は、10:00～15:00に参加します。

会場：桑原キャンパス ぜひお越しください。

手芸を楽しむ会・月曜日 毎週月曜日 10:00～16:00

100周年記念館2F同窓会室

手芸を楽しむ会・水曜日 毎週水曜日 10:00～16:00

100周年記念館2F同窓会室

讃美歌の集い 毎月第1・第3土曜日 13:30～15:30

100周年記念館4F研修

2012年度収支決算報告書

収 入		支 出	
会 費	4,430,300	学 園 寄 付 金	500,000
事 業 収 入	550,799	人 学 助 成 金	300,000
受 取 利 息	8,734	基 金	580,000
寄 付 金 収 入	1,223,000	記 念 品 費	329,927
雑 収 入	31,700	慶 弔 費	0
前年度からの繰越金	4,254,867	会 議 費	157,178
		事 業 費	76,593
		通 信・運 搬 費	1,687,692
		印 刷 製 本 費	1,131,573
		名 簿 管 理 費	147,000
		旅 費 交 通 費	107,840
		事 務 費	64,894
		備 品 費	275,150
		予 備 費	0
		次年度へ繰越金	5,141,553
合 計	10,499,400	合 計	10,499,400

※2013年度収支予算案

収 入		支 出	
会 費	4,300,000	学 園 寄 付 金	500,000
事 業 収 入	350,000	人 学 助 成 金	780,000
受 取 利 息	700	基 金	100,000
寄 付 金 収 入	1,000,000	記 念 品 費	350,000
雑 収 入	30,000	慶 弔 費	30,000
繰 越 金	5,141,553	会 議 費	250,000
		事 業 費	105,000
		通 信・運 搬 費	1,720,000
		印 刷 製 本 費	1,150,000
		名 簿 管 理 費	90,000
		旅 費 交 通 費	150,000
		事 務 費	100,000
		備 品 費	100,000
		予 備 費	255,700
		次年度繰越金	5,141,553
合 計	10,822,253	合 計	10,822,253

《日程の変更です》

2014年度松山東雲学園同窓会総会

日時：2014年6月21日(土) 11:00～13:30

会場：いよてつ会館

会費：1,500円(昼食代、当日お受けします)

第1部 総会

議題 2013年度事業報告・決算報告

監査報告

2014年度事業計画・予算案など

第2部 親睦会・アトラクション

申込：氏名、旧姓、郵便番号、住所、Tel、卒業校、卒業回を記載した申込書を2014年4月30日(木)までに、提出、郵送、FAX (089-941-4140)、またはメールでお申込みください。
メールアドレス (yukibira@shinonome.ac.jp)
総会当口のキャンセルは会費をいただきます。





～卒業生のご報告～



少し前のお話になりますが、ご報告をいただいたので掲載させていただきます。

日野彰子さん78歳(写真右 旧姓菊山さん)が平成21年4月、藍綬褒章を受章されました。

日野さんは、保護司を28年間務められたそうです。また、今村歌子先生が初めて担任をされた時の学生です。

東雲で学んだことを誇りに思い、東雲の精神を基盤に頑張られました。

2013年会員研修報告

2013年5月24日(金)

5月24日(金) 高知イングリッシュガーデンハウスと新宮の霧の森へ行ってきました。

今回は、高知支部との交流会も兼ねて、松山から棟方学長、山内部長以下総勢18名が参加いたしました。

イングリッシュガーデンハウスで高知支部長の濱田里香さんと合流し楽しい会話とともに昼食をいただきました。バラは、見頃が少し過ぎてはいましたがイングリッシュガーデンは色とりどりの草花が咲き乱れており、とてもステキな時間を過ごせました。その後、南国インター近くの道の駅に立ち寄り、新宮へ向かいしました。

霧の森では美味しい新宮茶やスイーツなどをいただいたり、馬立川を散策して新宮の自然に癒されて夕方帰ってきました。

今回のバス旅行は天候にも恵まれ、懐かしい友との再会もあり大変思い出に残るものとなりました。



松山東雲学園創立記念礼拝

日時：2013年9月29日(日)10時半から

場所：日本キリスト教団松山教会

松山市味酒町2丁目7-1 ☎(089)941-3476

お話：難波幸矢さん(高校14回卒)

「キリスト教と私～東雲で得たもの～」



多くの方のお越しをお待ちしています。

祝！敬老の日

本年、お元気で敬老の日を迎えられる80歳以上の皆さまおめでとうございます。これからもお健やかで神様のお恵みが豊かにありますように。



新幹事交流会のご報告

2013.3.9(土)

2013年3月9日(土)いよてつ会館2F「北京」にて2012年度に卒業され新たに同窓会入会とともに幹事をお引き受けくださったフレッシュな皆様とともに食事会を兼ねた交流会を行いました。

若々しく希望に満ちあふれた皆様と懇親のひと時をともにし、今後の同窓会と学園の益々の発展が期待できる思いを抱くことができました。



編集後記

今回の「雪びら」は、表紙にて大街道キャンパスの制服の歴史を辿ってみました。すべての制服を掲載することはできませんでしたが、皆さんの青春時代をより鮮明に思い出せる1ページとなったことを願います。

現在ではどの学校も個性的な制服ですが、やはり東雲は時代の先端を歩いていたのだな、と編集作業をしていて感じました。

原稿をお寄せいただいた皆様には、心より感謝申し上げます。ご意見・ご感想・ニュースなどお気軽にお寄せ下さい。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



SA-RAHのお洋服や、アロマオイル「媛香蔵」など愛媛産品が揃う、えひめイズムコーナーも！

lublu matsuyama
ルブリュマツヤマ

松山市大街道3丁目2-45
(松山城ロープウェイのりば横)

☎(089)993-7557

🕒 9:00 ~ 19:00

🏠 年中無休 📺 5台

今治タオルの専門店「伊織」が愛媛を飛び出し、東京自由が丘・浅草・鎌倉にオープンしました！実際にタオルに触って買える伊織の中で、最も品揃えが多いのがロープウェイ通りの『ルブリュマツヤマ店』です。是非一度遊びに来てください！



優しい肌触りのベビーグッズやマフラーなども。

オリジナルデザインの今治タオルも充実。



今治タオル「伊織」、全国へ



伊織ホームページ <http://www.i-ori.jp/>

広告募集「雪びら」に広告を掲載希望の方は同窓会(Tel 089-941-4140)にご連絡ください。